

## ★「あじさい」と「あきらめない心」★

6月。郊外では田植えが行われ、水田には青々とした若苗が並んでいます。衣替えの季節を迎え、街行く人の服装は清々しく軽やかに見えます。保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。



梅雨入りが間近に迫ってきました。この時期に咲く花の代表格は紫陽花（あじさい）です。森林植物園ではそろそろ見頃を迎える時節でしょうか。あじさいは神戸市民の花に指定されています。1970年に神戸市制80周年と大阪万博の開催を記念して制定されたそうです。2025年の今、55年の時を超えて大阪の地が再び万博でにぎわっていますが、あじさいと万博、何だか不思議な縁を感じます。

そのあじさいですが、土壌が酸性であると青色に、アルカリ性であると赤色に変わることはよく知られています。あじさいの花の色は土壌の性質や時間帯で変化するため「七変化」（しちへんげ）の異名もあります。そういえば雨上がりに出現する「虹」も日本では七色に見えと言われるたりしますね。



「七」にまつわる四字熟語に「七転八起」（しちてんはっき）があります。どんな困難にもあきらめずに立ち向かうという意味です。1学期も折り返しを迎えました。ゆっくりで構いません、あきらめない心を今後も一緒に育てていきたいです。

余談ですが、あじさいに棲む生き物といえばかたつむり。最近知ったのですが、かたつむりはあじさいの葉ではなく茶色い枝の皮を食べているとか。食後に排出される糞はれっきとした茶色とのこと。新発見は何歳になっても新鮮です。

### 【お礼】

- ・5/29（木）高等部の生徒たちは作業学習で製作した商品をパティオ広場で販売し、地域の方からご好評をいただきました（今年度より新商品が多数開発されました）。
- ・5/30（金）中学部の生徒たちはスマリンピックの競技を通して仲間との絆がより深まりました。最後まであきらめない姿勢が実に頼もしかったです。

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。 文責：寺沢光明